11月

感染症週報

（東京都感染症発生動向調査事業）



2026年(令和8年) 第44週（10/26 ～ 11/1）定点把握対象疾患について

三宅島　感染症の報告はありません

御蔵島　感染症の報告はありません

2026年(令和8年) 第45週（11/2 ～ 11/8）定点把握対象疾患について

三宅島　感染症の報告はありません

御蔵島　感染症の報告はありません

（三宅管内感染症発生動向調査より集計）

東京都の注目される定点把握対象疾患 【東京都感染症週報 第44週】

・インフルエンザの定点当たり報告数は、6.91で前週(8.35)より減少しています。

島しょの情報（11島の医療機関からの報告）【第45週（11/2 ～ 11/8）】

・インフルエンザの医療機関あたりの報告数は、1.82で前週(1.09)より増加しています。

・ほかに、新型コロナウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告があります。

NEWS 寒くなりました！冬の上手な換気とは？

寒くなると、ついつい窓を閉め切ってしまいがち。でも、冬こそ換気を意識したい季節です。換気が不十分な室内では空気中の汚染物質がたまりやすく、インフルエンザなどの感染症対策としても適切な換気が大切です。

換気設備がない場合は、**30分に1回以上**、数分間窓を全開にしましょう。その際、部屋の中心に風が通るよう、**対角線上にある2か所の窓を開ける**と効果的です。寒さが気になるときは、**1か所の窓を少しだけ開けて常時換気**する方法なら、室温の変化を抑えながら換気できます。

これからがインフルエンザなどの呼吸器感染症が気になる季節。暖房を上手に使いながら、手洗いなどの基本的な感染対策に「ちょっと換気」も加えて、冬を元気に過ごしましょう。



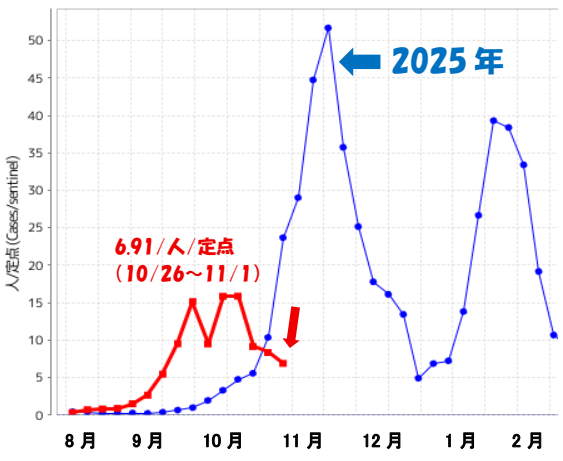
インフルエンザ感染状況（10/26～11/1）

東京都のインフルエンザの患者報告数は、定点医療機関あたり6.91人で、前週(8.35人)より減少しました。

その中でも増加している保健所は、豊島区は前週の1.6倍、みなと、および多摩立川は前週の1.4倍となっています。これから本格的な流行時期を迎えまだまだ油断できない状況です。

参考：冬の換気と加湿のコツ（東京都健康安全研究センター）
インフルエンザ情報第9号（東京都健康安全研究センタ

東京都のインフルエンザ定点あたり患者報告数



（編集・発行）東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181　FAX 04994-2-1009
https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内　定点把握対象疾患報告数

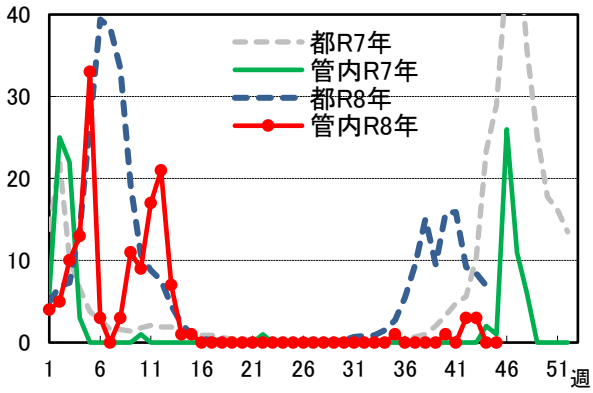
令和8(2026)年　**第 45 週**　令和8年　11/2 ～ 11/8

疾病名（小児科定点及びインフルエンザ/COVID-19定点）	令和8(2026)年 40 週	41 週	42 週	43 週	44 週	45週	令和8(2026)年累計	東京都定点あたり 44 週
RSウイルス感染症							0 (0)	0.93
咽頭結膜熱							1 (0)	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							2 (0)	0.85
感染性胃腸炎							12 (6)	3.68
水　痘		1 (0)					2 (1)	0.19
手 足 口 病							0 (0)	0.52
伝染性紅斑							0 (0)	0.02
突発性発しん							1 (0)	0.24
ヘルパンギーナ							0 (0)	0.59
流行性耳下腺炎							1 (0)	0.00
MCLS（川崎病）							0 (0)	0.01
不明発しん症							0 (0)	0.09
インフルエンザ	1 (0)		3 (0)	3 (0)			146 (22)	6.91
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)				1 (1)			11 (5)	0.74

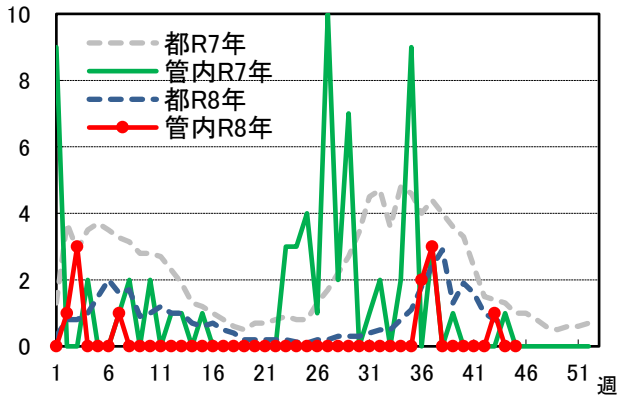
※カッコ内：御蔵島報告数の再掲

【三宅管内】患者報告数推移グラフ（管内とは三宅・御蔵両島の発生数計都は定点あたり発生数）

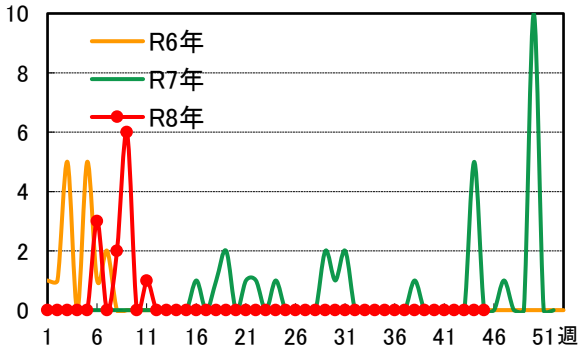
■インフルエンザ



■新型コロナウイルス感染症



■感染性胃腸炎



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。